



2025 第9回小野寺眞悟杯 北海道特別支援学校フットサル大会 第4回全国特別支援学校フットサル大会北海道地区大会



主催 公益財団法人明日佳
共催 公益財団法人日本ライオンズ ライオンズクラブ国際財団 (LCIF)
後援 スポーツ庁 全国特別支援学校長会 北海道教育委員会 江別市 江別市教育委員会
主管 札幌北の杜ライオンズクラブ エスポラーダ北海道
協力 医療法人明日佳 社会福祉法人明日佳 社会福祉法人長沼陽風会
北海道特別支援学校長会 公益財団法人北海道サッカー協会

ご あ い さ つ

私は、本道の特別支援学校の皆さんがフットサルを行うことにより、元気や協力・協調、向上心などを養うことができる信じてこの大会を主催してまいりました。

私は、是非、この大会で培ったエネルギーを基にして、学校卒業後も地域の中で円滑・円満に働くなど、生きがいをもって有意義な生活をしてほしいと願っております。



さて、この大会も今年で9回目の開催になります。この間、第4回及び第5回大会は新型コロナウイルス感染症の拡大によりやむなく中止といたしましたが、特別支援学校の生徒の皆さんと先生方の熱意、また多くの方々のご尽力を頂いて今年も無事に開催することができました。心より御礼申し上げます。

本大会は、公益財団法人日本ライオンズ主催の第4回全国特別支援学校フットサル大会北海道地区大会(カテゴリーⅡの部を対象)としても位置付けられております。

昨年度の第3回全国大会名古屋大会には、北海道札幌あいの里高等支援学校が出場し、決勝戦では、試合には勝って勝負に負けて、おしくも準優勝でした。道内特別支援学校のフットサルの高い技量が証明されましたが、悔しい思いも致しました。

さて、本大会は、特別支援学校に学ぶ生徒の皆様方の自立性と自主性を育み、将来の社会生活の自立のための力を得る一助になればとの強い願いで開催しております。このことから、チーム引率の教師や保護者等の皆様方には、是非、出場する生徒の自立性と自主性を認め、信じていただき、コート外からの「指示・命令」に類した言葉を発せず、心の中でのご声援を頂ければ幸いをお願い申し上げます。

2025（令和7）年7月26日

公益財団法人明日佳

理事長 小野寺 眞 悟

大会役員

大会長	公益財団法人明日佳 公益財団法人明日佳	理事長 業務執行理事 理事 評議員 評議員 評議員 評議員 監事 委員長	小野寺 眞 悟 吉 田 洋 一 三 好 昇 吉 田 一 彦 大 川 哲 也 小 幡 朋 弘 渡 部 玲 美 水 野 哲 也 片 山 雅 裕
実行委員長	(公財)日本ライオンズ複合委員会	委員長	小 玉 享 幸
総務委員長	(公財) 日本ライオンズ 331-A 地区委員会	事務局長	鈴 木 重 男
総務委員	公益財団法人明日佳	会長	田 中 基 博
運営委員長	札幌北の杜ライオンズクラブ	幹事	今 雅 彦
運営委員	札幌北の杜ライオンズクラブ	事務局次長	松 下 高 広
	公益財団法人明日佳		五十嵐 寛
	北海道真駒内養護学校	教諭	櫻 田 なおみ
	北海道星置養護学校	教諭	加 藤 多満美
	北海道南幌養護学校	教諭	海 田 健
	北海道今金高等養護学校	教諭	須 藤 育 美
	エスポラーダ北海道	職員	武 田 沙 奈
審判・競技委員長	エスポラーダ北海道	スクールダイレクター	吉 田 順 省
審判	札幌フットサル連盟審判部		
医務委員長	医療法人明日佳	看護師	中 瀬 愛 菜
医務委員	医療法人明日佳	看護師	斎 藤 つかさ

小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会の大会履歴

回／年度	参加校数	優 勝	準優勝	第3位
第1回 (2017年)	16校	白樺高等養護学校	高等聾学校	札幌豊明高等支援学校 韓国安東永明学校
第2回 (2018年)	I 5校 II 21校	平取養護学校ベテカリの園分校 新篠津高等養護学校	帯広養護学校 高等聾学校	南幌養護学校 今金高等養護学校
第3回 (2019年)	I 4校 II 23校	帯広養護学校 新篠津高等養護学校	平取養護学校ベテカリの園分校 今金高等養護学校	南幌養護学校 札幌あいの里高等支援学校
第4回 (2020年)	新型コロナウイルス拡大の為 大会の開催を中止			
第5回 (2021年)	新型コロナウイルス拡大の為 大会の開催を中止			
第6回 (2022年)	I 1校 II 14校	帯広養護学校 中札内高等養護学校	札幌あいの里高等支援学校	新篠津高等養護学校
第7回 (2023年)	I 1校 II 18校	星置養護学校ほしみ高等学園 市立札幌みなみの杜高等支援学校	中札内高等養護学校	高等聾学校
第8回 (2024年)	I 2校 II 18校	平取養護学校 札幌あいの里高等支援学校	星置養護学校ほしみ高等学園 市立札幌みなみの杜高等支援学校	中札内高等養護学校

※「参加校数」欄 I：カテゴリーⅠ II：カテゴリーⅡ

開会式次第

受付	8:30			
整列	8:55		各参加校は、所定の場所に集合・整列	
開会式	9:00	開 会 宣 言	実行委員長	鈴 木 重 男
		国 歌 斉 唱	日本国国歌	
		優 勝 旗 返 還	カテゴリーⅠ 北海道平取養護学校	
			カテゴリーⅡ 北海道札幌あいの里高等支援学校	
		準優勝杯返還	カテゴリーⅠ 北海道星置養護学校ほしみ高等学園	
			カテゴリーⅡ 市立札幌みなみの杜高等支援学校	
		主 催 者 挨 拶	大会長	小野寺 眞 悟
		祝 辞	江別市長	後 藤 好 人
		選 手 宣 誓	北海道札幌あいの里高等支援学校代表	長谷川 駿 太
		大 会 注 意	エスポラダ北海道スクールダイレクター	吉 田 順 省
	9:25	終了	競技 9:40～15:00(予定)	

(敬称略)

表彰式及び閉会式次第

表彰式	15:30	優 勝 校 表 彰	大会長	小野寺 眞 悟
		準優勝校表彰	江別市教育長	黒 川 淳 司
		第3位校表彰	札幌北の杜ライオンズクラブ会長	田 中 基 博
閉会式	15:45	主 催 者 挨 拶	大会長	小野寺 眞 悟
		閉 会 宣 言	実行委員長	鈴 木 重 男
記念品贈呈			江別市教育委員会	
			札幌北の杜ライオンズクラブ	
集合写真	15:55		札幌北の杜ライオンズクラブ	
	16:00		終了	

(敬称略)

開催要項

1 目 的	本大会は、特別支援学校生徒がフットサルを通して、日々、鍛錬してきた成果を踏まえ、自校生徒間のチームワークを深めるとともに、他国・他校生徒に対しては敬意の念を持ってプレーし、もって社会性を養い、就労への意欲を高めて、インクルーシブ社会の実現に向けた当事者としての成長に寄与することを目的とする。
2 会 場	北海道立野幌運動公園体育館
3 日 時	2025(令和7)年 7 月 26日(土) 午前 9 時 00 分 ～ 午後 4 時 00 分
4 主 催	公益財団法人明日佳
5 共 催	公益財団法人日本ライオンズ ライオンズクラブ国際財団(LCIF)
6 後 援	スポーツ庁 全国特別支援学校長会 北海道教育委員会 江別市 江別市教育委員会
7 主 管	札幌北の杜ライオンズクラブ エスポラーダ北海道
8 協 力	医療法人明日佳 社会福祉法人明日佳 社会福祉法人長沼陽風会 北海道特別支援学校長会 公益財団法人北海道サッカー協会
9 大会日程	① 全校参加による開会式 午前 9時 00分～ ② 予選リーグ・決勝トーナメント 午前 9時 30分～ ③ 全校参加による表彰・閉会式 午後 3時 30分～(全日程終了予定 午後4時)
10 そ の 他	① 中高等部併置校は、カテゴリーⅠに出場する。 ② 「釧路鶴野支援学校」「中標津支援学校」「高等養護学校」「高等支援学校」並びに「高等聾学校」は、カテゴリーⅡに出場する。 ③ カテゴリーⅠは生徒8名、引率者3名、計11名で編成する。 カテゴリーⅡは生徒8名、引率者2名、計10名で編成する。 ④ 前泊及び後泊を必要とする遠隔の学校については、札幌までの都市間バス代金の障がい者割引往復を助成する。また、前泊及び後泊を必要とする学校には、宿舎を用意し、その費用を助成する。なお、都市間バス札幌ターミナルから指定宿舎までの間は各学校負担とする。札幌市内学校及び日帰りの札幌市近郊の学校への移動費用の助成はないので、留意願うものとする。 ⑤ 参加校は、自校生徒及び相手校生徒等への努力・敬意・勝者への称賛等を大事にする心を持つよう、各種の指導場面での留意に努める。 ⑥ 大会参加にあたって、各学校は旅行及びスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませる(日本スポーツ振興センター災害共済給付に加入している場合はこれに代わるものとする)。 ⑦ 大会当日のチーム構成員分の昼食弁当は、大会運営側で準備する。 ⑧ 参加校は、チーム構成員の各種疾病に係る健康チェックを各自で実施する。 ⑨ 本大会は、監督・コーチの立位及び座位でのベンチでの生徒への指示(選手交代時を除く)の一切を禁止するので、各校の日々の練習もそのような生徒の主体的行動を促す指導に努めることを求める。 ⑩ 競技規則は、(公財)日本サッカー協会のフットサル競技規則に準ずるが、参加学校の特性及び生徒の障がいの特性等に応じて、各ゲーム内において各参加校の共通理解の下、適切に運用する。例えば、聴覚に障害のある生徒が出場する場合は、審判は手旗を使用する。 ⑪ 参加校は、本大会を共催する公益財団法人日本ライオンズの大会の基本コンセプトを遵守する。

競 技 規 則

◎ 原則として、(公財)日本サッカー協会制定のフットサル競技規則を適用する。

①本大会カテゴリーⅡの優勝校は、第4回全国特別支援学校フットサル大会に出場する。

②ボールは、4号フットサルボールを使用する。

③選手の交代は自由である。試合開始前に選手全員が審判に用具のチェックを受け、試合中の申し出は不要とする。交代時は、自陣ベンチ付近にてピッチ内の選手が完全にピッチの外に出てから、次の選手がピッチ内に入る。監督は責任をもって、選手交代の管理監督を行う。

④キックインは、ボールがピッチから出た地点のサイドライン上から静止したボールを 4 秒以内に蹴る。相手競技者はボールから 5m以上離れる。

⑤ゴールクリアランスは、ゴールキーパーがペナルティエリア内から 4 秒以内に実施する。相手競技者はキーパーからボールがリリースされるまでペナルティエリア内に入ることが出来ない。

⑥キックインから直接ゴールは出来ない。直接ゴールした場合は、ゴールクリアランスから再開する。

⑦キックイン、フリーキック等による再開の際は、相手競技者は 5m以上離れる。

⑧ファイブファウルは、今大会は適用しない。

⑨予選リーグ及びカテゴリーⅠの各試合

全て8分1本のランニングタイム方式で実施する。順位の決定は以下のとおりとする。

- 1 勝ち点(勝利…3点、引分…1点、敗北…0点)
- 2 得失点差(総得点 - 総失点)
- 3 総得点が多いチーム
- 4 当該チームの成績
- 5 抽選(コイントス) ※本部は当該チームと協議する。

⑩順位決定戦(トーナメント戦)

下記の時間によるランニングタイム方式で実施する。

1～4位 決定戦 全て 10分1本で実施 5～18位 決定戦 全て 8分1本で実施。

引き分けの場合は、各チーム3名によるPK戦とする。なお引き分けの場合はサドンデス方式で勝敗を決することとする。

⑪タイムアウトは適用しない。

⑫安全面を考慮し、対人場面でのスライディングタックルを禁止する。なお、危険行為等が起きた際は、その場から直接フリーキックにて再開する。

⑬バックパスルールは競技規則通りに適用する。

⑭退場処分は、レッドカードもしくは 1 試合 2 度のイエローカードによるものとするが、次の試合には累積しない。退場後の選手の補充は競技規則に則るものとする。

⑮選手は、同色のユニホームを着用する。ユニホームがない場合、又は両チーム同色の場合は、各チームのビブス(各チームはユニホームと色が異なるビブスを持参すること)の着用により対処する。

⑯出場選手は必ずレガースを着用することとする。

⑰ネックレス、指輪、ピアスなどの装飾品を装用することは禁止とする。ヘッドギアやフェイスマスク、膝や肘のサポーターは柔らかくパッドの入ったものとする。眼鏡を着用する際は、スポーツメガネ、又はゴーグル等でカバーすること。いずれの場合もチームの第 1 試合の前に主催者の承認を得ることとする。

⑱ベンチには大会に登録された選手、スタッフのみが入れる。

⑲監督のみ、「交代指示及び身体等の危険・緊急時の指示」のコーチングを許可する。したがって、通常のゲーム中においては、監督及びコーチ等によるコーチングは本大会の主旨により、原則、禁止とする。

公益財団法人日本ライオンズの大会基本コンセプト『自立とRESPECT』

○ 自立への願い

公益財団法人日本ライオンズは、特別支援学校の多くの生徒が、卒業後、実社会に出て就労することを踏まえて、生徒が自ら判断し、自立的行動が可能になるように、生徒の主体的判断を尊重する大会を目指しています。

このため本大会は、通常のフットサル競技会では許されている監督・コーチのベンチでの指示・命令を禁止しています。監督・コーチは、選手交代時以外はベンチに座り、状況を見守り、生徒の自立的行動を正確に把握して、穏やかな態度で、生徒が主体的な判断・決定・実行する力を高めるよう、温かな思いやりのある行動を期待しています。

○ RESPECTへの願い

生徒は、卒業後、実社会に出た場合、RESPECT「他人への思いやり」があれば、大抵のことは円滑に進めることができます。この大会を通して、自校や他校の生徒同士、学校の先生、大会関係者、特にゲームでは審判へのRESPECT行動を具体的に示す大会を目指します。

このため会場では、自校の生徒同士、引率の先生、対戦相手校の生徒と先生、審判、大会関係者などにはRESPECTを表す「こんにちは」や「お願いします」「ありがとうございます」などの具体的な礼儀や言葉遣いを行うことを期待しています。

選 手 宣 誓

私たちは、昨年、全国大会で準優勝という結果を残すことができました。大変素晴らしい結果ではありますが、あと一步届かなかった悔しさが今でも心に残っています。

全国大会で自分が守り切れなかった場面や張り詰めた緊張感は、今も忘れられません。

そして、この小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会がどれほど素晴らしいものかを知りました。私たちを成長させてくれるこの大会を今年も開催して頂いた関係者の皆様、いつも私たちを支えてくれる全ての人に感謝します。

この大会に参加する選手みなさん、フェアプレーで全力で楽しみ、全力で戦い、この大会を最高のものにしましょう。

私たちは、フットサルを愛し、仲間を信じ、リスペクトの精神で、最後まで全力で戦うことを誓います。



令和7年7月26日

北海道札幌あいの里高等支援学校 長谷川駿太

試 合 日 程

【予選リーグ】 9:30～

- カテゴリーⅠは8分1本、カテゴリーⅡは10分1本のランニングタイムで2コートにて行う。
- カテゴリーⅡは、予選各リーグで1位～4(5)位までを決定し、その後、順位決定トーナメントを実施する。
- 予選リーグの順位については、競技規則により決定する(カテゴリーⅠ、Ⅱ 共通)。

<カテゴリーⅠ 組み合わせ>

- ・8分1本で行う。
- ・計3試合を行い、順位を決定する。

	順位①	順位②	順位③	勝ち点	得失点差	順位
北海道平取養護学校	ほしみ	ほしみ	ほしみ			
	10:30	12:06	14:30			
北海道星置養護学校 ほしみ高等学園	平取	平取	平取			
	10:30	12:06	14:30			

<カテゴリーⅡ 組み合わせ>

- ・8分1本

Aリーグ	
1	北海道今金高等養護学校
2	北海道中札内高等養護学校
3	北海道札幌高等養護学校
4	北海道釧路鶴野支援学校

Bリーグ	
1	北海道千歳高等支援学校
2	北海道白樺高等養護学校
3	北海道中標津支援学校
4	北海道高等聾学校

Cリーグ	
1	北海道札幌あいの里高等支援学校
2	北海道紋別高等養護学校
3	北海道新篠津高等養護学校
4	北海道伊達高等養護学校
5	北海道小樽高等支援学校

Dリーグ	
1	市立札幌豊明高等支援学校
2	北海道中札内高等養護学校幕別分校
3	市立札幌みなみの杜高等支援学校
4	北海道小平高等養護学校
5	北海道函館高等支援学校

<Aリーグ・Bリーグ>

	1校	2校	3校	4校
1校		①	②	③
2校	①		④	⑤
3校	②	④		⑥
4校	③	⑤	⑥	

<Cリーグ・Dリーグ>

	1校	2校	3校	4校	5校
1校		①	②	③	④
2校	①		⑤	⑥	⑦
3校	②	⑤		⑧	⑨
4校	③	⑥	⑧		⑩
5校	④	⑦	⑨	⑩	

【予選リーグ タイムテーブル】

時刻	試合	Aコート	Bコート
9:30～	第1試合	C ①	D ①
9:42～	第2試合	A ①	B ①
9:54～	第3試合	C ⑧	D ⑧
10:06～	第4試合	A ⑥	B ⑥
10:18～	第5試合	C ④	D ④
10:30～	第6試合	I ①	D ⑤
10:42～	第7試合	C ⑤	B ②
10:54～	第8試合	A ③	D ⑩
11:06～	第9試合	C ⑩	D ②
11:18～	第10試合	A ④	B ③
11:30～	第11試合	C ②	B ④
11:42～	第12試合	C ⑥	D ⑥
11:54～	第13試合	A ⑤	D ⑨
12:06～	第14試合	C ⑨	I ②
12:18～	第15試合	C ③	D ③
12:30～	第16試合	A ②	D ⑦
12:42～	第17試合	C ⑦	B ⑤

【順位決定トーナメント タイムテーブル】

時刻	試合	Aコート	Bコート	時間
12:54～	第18試合	順13①	順13②	
13:06～	第19試合	順9 ①	順9 ②	
13:18～	第20試合	順5 ①	順5 ②	
13:30～	第21試合	順13③	順13④	
13:42～	第22試合	順1 ①	順1 ②	
13:54～	第23試合	順9 ③	順9 ④	
14:06～	第24試合	順13⑥	順13⑦	
14:18～	第25試合	順5 ③	順5 ④	
14:30～	第26試合	順13⑤	I ③	I 8分
14:42～	第27試合	順1 ③	順1 ④	

※ PK戦が生じた場合

試合時間は順送りとして実施する。

次の試合はPK戦終了の2分後に開始する。

※ PK戦

1～4位決定戦 3名によるPK

5位～決定戦 1名によるPK

共通～なお引き分けの場合は1名によるサドンデス

※試合間のインターバルは2分。

各校、準備をお願いします。

※ カテゴリーⅠの試合時間は 8分。

※ カテゴリーⅡの試合時間は10分。

【予選リーグ】 カテゴリーⅡ タイムテーブル

<Aリーグ>

(Aコート)

学校名	今 金	中札内	札 幌	釧路鶴野	勝ち点	得失点差	順位
北海道 今金高等養護学校		9:42	12:30	10:54			
北海道 中札内高等養護学校	9:42		11:18	11:54			
北海道 札幌高等養護学校	12:30	11:18		10:06			
北海道 釧路鶴野支援学校	10:54	11:54	10:06				

<Bリーグ>

(Bコート)

学校名	千 歳	白 樺	中標津	高等聾	勝ち点	得失点差	順位
北海道 千歳高等支援学校		9:42	10:42	11:18			
北海道 白樺高等養護学校	9:42		11:30	12:42			
北海道 中標津支援学校	10:42	11:30		10:06			
北海道高等聾学校	11:18	12:42	10:06				

<Cリーグ>

(Aコート)

学校名	あいの里	紋 別	新篠津	伊 達	小 樽	勝ち 点	得失 点差	順位
北海道札幌あいの里 高等支援学校		9:30	11:30	12:18	10:18			
北海道 紋別高等養護学校	9:30		10:42	11:42	12:42			
北海道 新篠津高等養護学校	11:30	10:42		9:54	12:06			
北海道 伊達高等養護学校	12:18	11:42	9:54		11:06			
北海道 小樽高等支援学校	10:18	12:42	12:06	11:06				

<D リーグ>

(B コート)

学校名	豊 明	幕 別	みなみの杜	小 平	函 館	勝ち 点	得失 点差	順位
市立札幌豊明 高等支援学校		9:30	11:06	12:18	10:18			
北海道中札内高等 養護学校 幕別分校	9:30		10:30	11:42	12:30			
市立札幌みなみの杜 高等支援学校	11:06	10:30		9:54	11:54			
北海道 小平高等養護学校	12:18	11:42	9:54		10:54			
北海道 函館高等支援学校	10:18	12:30	11:54	10:54				

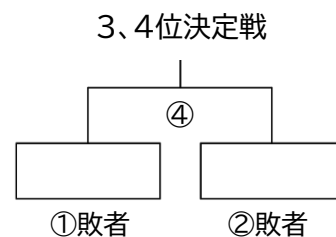
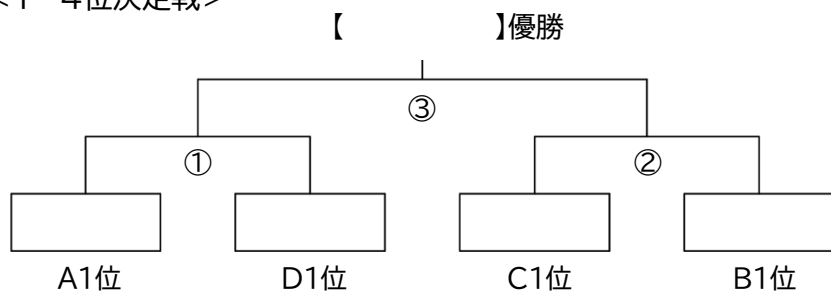
【予選リーグ 結果】 カテゴリーⅡ

順位	Aリーグ	Bリーグ	Cリーグ	Dリーグ
1位				
2位				
3位				
4位				
5位				

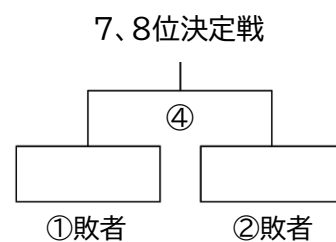
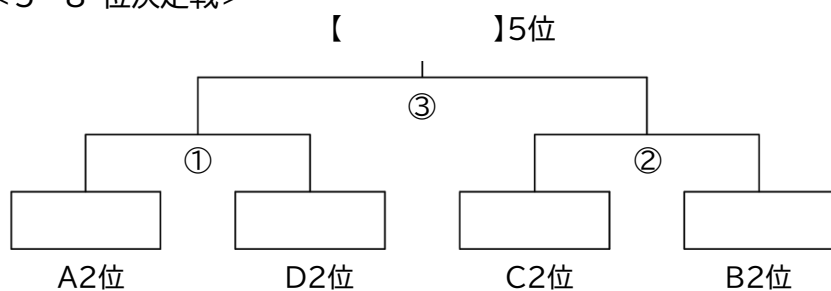
【順位決定トーナメント】 12:20～

○1～4位決定戦は10分1本、5～18位決定戦は8分1本のランニングタイムにて行う。

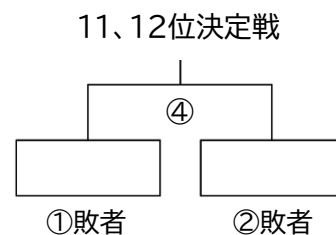
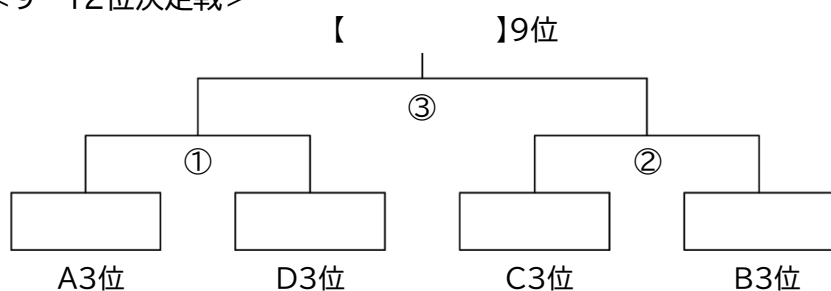
<1～4位決定戦>



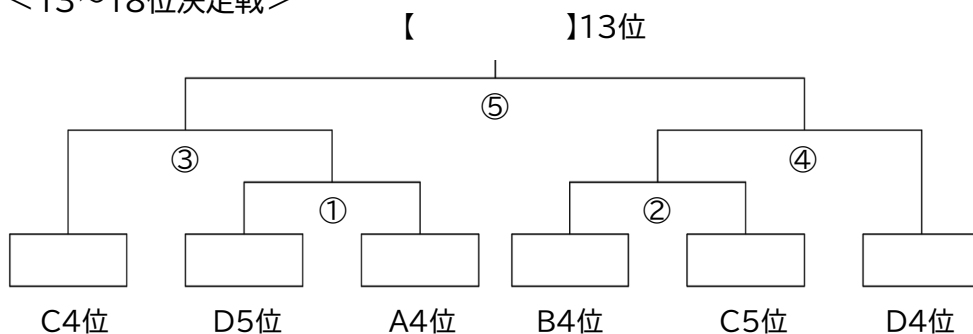
<5～8 位決定戦>



<9～12位決定戦>



<13～18位決定戦>



1位	
2位	
3位	
4位	

5位	
6位	
7位	
8位	

9位	
10位	
11位	
12位	

13位	
14位	
15位	
16位	
17位	
18位	

選 手 名 簿

カテゴリーⅠ

北海道平取養護学校		北海道星置養護学校 ほしみ高等学園	
責任者	大辻 幸希	責任者	佐藤 正弥
引率者	長沼 隼人	引率者	前田 健太
引率者	水下 幸典	引率者	鈴木 圭
背番号		背番号	
1	大澤 直人	1	瘡師 和哉
2	松岡 優希	2	小野 雅幸
3	西村 光生	3	富樫 武留
4	池本 友哉		
5	丸岡 輝真		

カテゴリーⅡ

北海道 中札内高等養護学校		北海道中札内高等養護学校 幕別分校		北海道札幌あいの里 高等支援学校		市立札幌みなみの杜 高等支援学校	
責任者	江原 徳明	責任者	津辻 貴之	責任者	笹本 大輔	責任者	藤本 望
引率者	菊地 勲	引率者	児玉 涼	引率者	成田 新	引率者	金子 裕
背番号		背番号		背番号		背番号	
1	谷口 雅文	1	原下 耀	11	長谷川駿太	10	中本 裕斗
2	辻澤 恒汰	2	松本 大	6	茂野 由斗	2	加藤 大樹
3	小池 竣太	3	林 胡桃	20	石川 和暉	77	上西 健介
4	伊賀 聖也	4	橋本 知怜	10	吉田 一孝	5	工藤 陽斗
5	沖野 寛樹	5	神上 祐大	9	澤 健太	7	A
6	木村 莉緒			7	西高 龍聖	11	笹村 友禅
7	眞野 陽太			1	上里 奏多	12	B
8	中野 琉希			14	三田地柊哉	3	伊藤 英大
北海道 千歳高等支援学校		北海道 釧路鶴野支援学校		市立 札幌豊明高等支援学校		北海道 紋別高等養護学校	
責任者	豊島 猛志	責任者	上野 太郎	責任者	足立 友平	責任者	熊谷 孝徳
引率者	斎藤 芳朗	引率者	本間 寛人	引率者	鴨崎 匠人	引率者	酒井 俊
引率者	中村 裕一	引率者	須甲 莉央			引率者	
引率者	長谷部啓太	背番号		背番号		背番号	
1	浦 稜眞	1	笹原 笙	1	菅井 詩織	1	増山 翔大
2	水谷 草太	2	A	3	A	2	小山内将太
3	成田 郁斗	3	佐藤 幸太	4	相馬 悠希	3	辻村 啓佑
4	加藤 流晟	4	大江 優羽	5	米永 悠人	4	和田 琴
5	日吉柳之進	5	千葉 優太	7	矢野 優斗	5	青柳 力
6	ジョセフ・ブライアン	6	加藤 雄清	9	佐藤 弘明	6	湯浅 駆
		7	大森 七愛	10	加藤 湊人	7	乙武 将徳
		8	鈴木 佑奈	11	鈴木 大翔		

カテゴリーⅡ

北海道 札幌高等養護学校	
責任者	矢部 祥太
引率者	山本 健之
背番号	
1	水越 優翔
2	加藤 聖輝
3	近藤 滉大
4	大場 優輝
5	鈴木 勇騎
6	藤川 有吾
7	小越 秀牙
8	代崎 圭希

北海道高等聾学校	
責任者	中島 和也
引率者	木村 周雅
引率者	大竹 伸高
背番号	
1	中村 内哉
2	工藤 侑摩
3	戸沢 一弥
4	竹脇 勇揮
5	神保 柊介
6	堀田 琉生

北海道 新篠津高等養護学校	
責任者	郡谷 凌平
引率者	菊池 幸己
背番号	
9	村上 皐喜
1	長屋 輝人
3	遠藤 來夢
10	古宮 椎真
8	遠山 陽斗
11	館野 京輔
6	對馬 慶治
7	鈴木 心穂

北海道 今金高等養護学校	
責任者	垂石 純尚
引率者	殿山 祥子
背番号	
1	高橋 悠太
2	本多 素直
3	由利 直人
4	岩村 湊奈
5	中村 咲良
6	横山 翼
7	佐藤 秀真
8	鳴海 潤佑

北海道 伊達高等養護学校	
責任者	上野 樹
引率者	嘉藤 里音
背番号	
1	熊澤 大河
2	松田 葵
5	A
7	畠山 海
9	加藤 樹良
10	澤田 健人
11	橋場 星空
14	後藤 韻

北海道 小樽高等支援学校	
責任者	鈴木 宏和
引率者	行田 瑠衣
背番号	
1	高屋 銀平
2	船見 裕斗
3	加藤 竜優
4	金内 勇磨
5	村上 葵月

北海道 白樺高等養護学校	
責任者	坪内 駿
引率者	赤澤 有輝
背番号	
1	山中 吏空
2	向井 大空
3	中山 太陽
4	佐藤 駿吏
5	中山 志音
6	小堀 司
7	A
8	前田 涼

北海道 小平高等養護学校	
責任者	金子 蓮
引率者	高橋 知希
背番号	
1	A
2	木下仁希汰
3	岩本 遼
4	赤松 奏

北海道 函館高等支援学校	
責任者	中嶋 一晴
引率者	村田 賢吾
背番号	
1	工藤 星杏
2	廣瀬 蒼
5	坂田 芳伸
6	木村 悠斗
7	上杉 嶺
8	谷口 志音
9	小林 悠真
10	佐藤 亮太

北海道 中標津支援学校	
責任者	西村 龍馬
引率者	大里 善美
背番号	
1	坂本 育翔
2	嶋倉 一紗
3	山本 結菜
4	宇佐美新愛
5	大友 伯緋
6	薮田 新平

2025 第 9 回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会にご来場される皆様へ



大会当日は、魅力的なお店が多数出店予定です。
販売場所は、**2階ロビー**です。
是非ともご利用ください！

①菓子工房笑くぼ



お菓子、パンなど

②サニースポット江別



手芸商品、ロープ細工など

③長沼陽風会パン工房

パン



④江別あすか福祉会



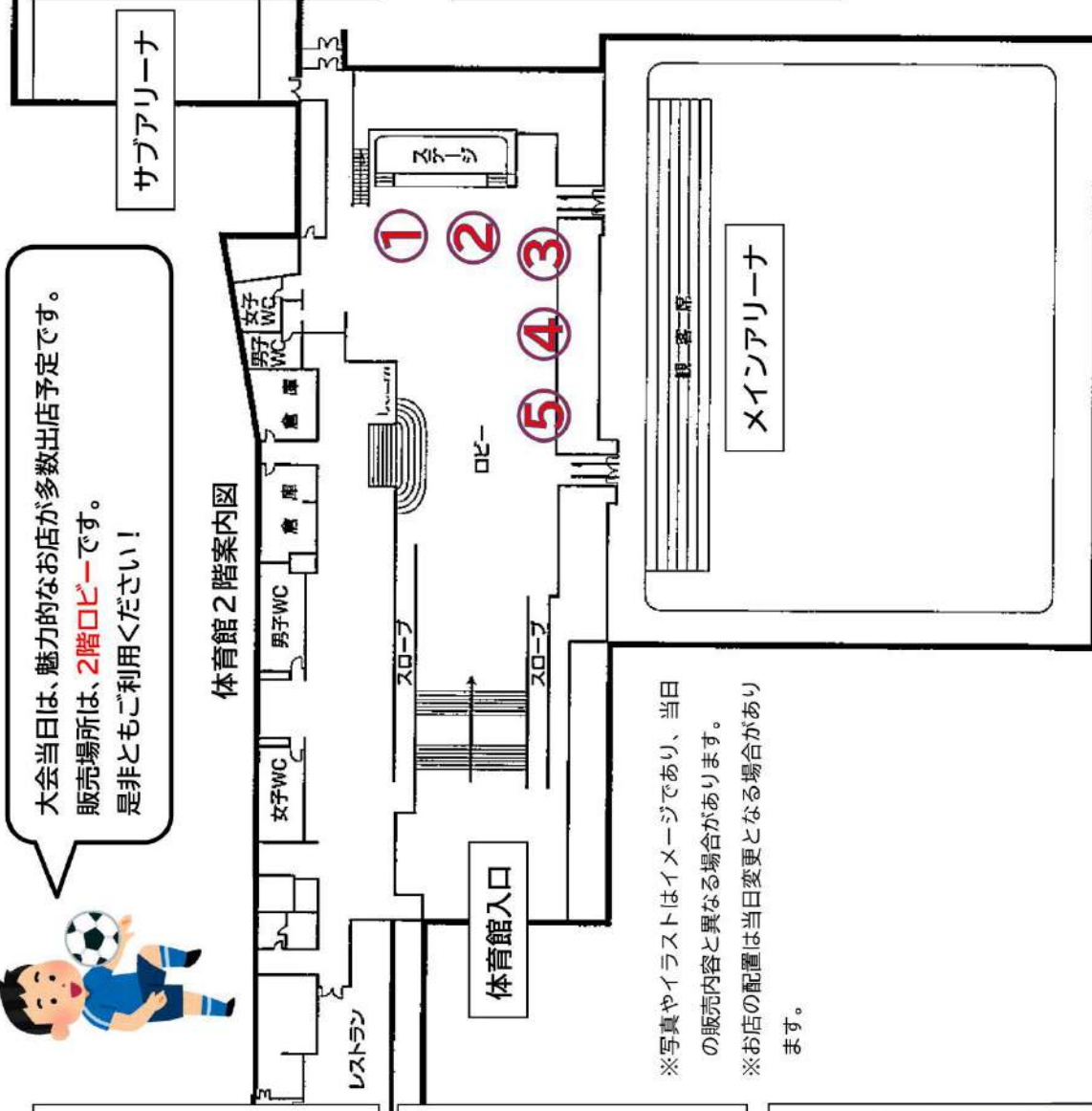
ごめんぺい

⑤テラグラサ北海道江別

※10:00～出店予定



アクセサリー、コーヒー、
椿茶



※写真やイラストはイメージであり、当日
の販売内容と異なる場合があります。

※お店の配置は当日変更となる場合があります。

2025(令和7年)第9回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会
参加校一覧

令和7年7月26日

【開会式／表彰式／閉会式】並び順

- 1 北海道平取養護学校
- 2 北海道星置養護学校ほしみ高等学園
- 3 北海道高等聾学校
- 4 北海道札幌高等養護学校
- 5 北海道紋別高等養護学校
- 6 北海道伊達高等養護学校
- 7 北海道白樺高等養護学校
- 8 北海道小樽高等支援学校
- 9 北海道今金高等養護学校
- 10 北海道中札内高等養護学校幕別分校
- 11 北海道中札内高等養護学校
- 12 北海道札幌あいの里高等支援学校
- 13 市立札幌みなみの杜高等支援学校
- 14 市立札幌豊明高等支援学校
- 15 北海道千歳高等支援学校
- 16 北海道釧路鶴野支援学校
- 17 北海道函館高等支援学校
- 18 北海道新篠津高等養護学校
- 19 北海道小平高等養護学校
- 20 北海道中標津支援学校

第8回大会参加者の集合写真



表紙デザイン 北海道手稲養護学校三角山分校
高等部3年 落合楓雅さん

印刷 北海道小樽高等支援学校 環境・流通サポート科
発行 公益財団法人明日佳

2025(令和7)年 7 月